

# 立命館人間科学研究

## 第45号

---

### 目 次

#### ■原著論文

イメージーション理論と TLMG による促進的記号の検討

—「コト」としての食をテーマとした事例をもとに—

上川多恵子・宮下 太陽・安田 裕子・サトウタツヤ ( 1 )

防犯カメラの犯罪予防効果

—防犯カメラ設置前後の違法ゴミ廃棄数の変化による検討—

皿谷 陽子・平 伸二・仲 真紀子 ( 21 )

日本人大学生における「半知り」の相手に対する自己主張

—親しさの違いに応じたポライトネス・ストラテジーの変化—

蓼沼 力・三田村 仰 ( 35 )

#### ■展望論文

精神保健サービスにおけるパーソナルリカバリー支援とは

—実証に基づくパーソナルリカバリープロセス支援への展望—

加藤 宏公・三田村 仰 ( 49 )

#### ■実践報告

大学生の統計学習における仮想的説明の効果検証

—中学生を仮想した場合の効果の促進—

山内 みく・山本 博樹・土田 宣明 ( 65 )

執筆者紹介

( 79 )

『立命館人間科学研究』について

( 81 )

---

